

H28度 佐賀大学文化教育学部附属小学校 前期・後期学校評価比較

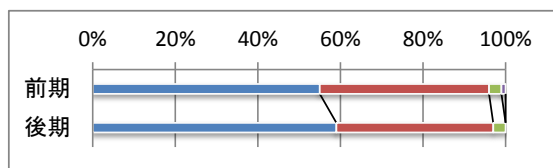
1 学校や学級の目標を知っていますか。

1 学校は、学校(級)便り等で学校の教育目標や教育方針を分かりやすく伝えている。

1 家庭では、育友会総会や学校(学級)便り等で、学校の教育目標や教育方針を知っている。

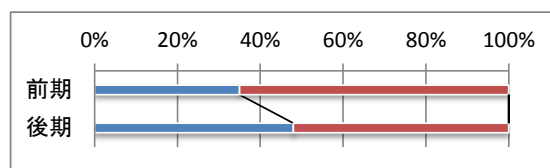
【児童】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	55%	41%	3%	1%	100%
後期	59%	38%	3%	0%	100%



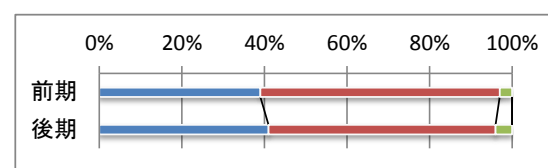
【職員】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	35%	65%	0%	0%	100%
後期	48%	52%	0%	0%	100%



【保護者】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	39%	58%	3%	0%	100%
後期	41%	55%	4%	0%	100%



○学校教育目標や教育方針を知っている割合は、児童・保護者共に前期より後期が高くなっている。児童については学級での指導、保護者については学校行事や授業参観等への出席率が高く教育目標や教育方針にふれる機会が多いことが要因として考えられる。
△本校の教育方針がほとんどの保護者に周知されている一方、保護者の4%にはあまり伝わっていないことは課題である。

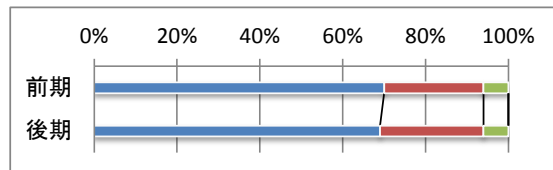
2 学校便りや学級便りなど、学校からのプリント類をお家の人に渡していますか。

2 学校は、学校便り、学級通信やHP等で学校や学級の様子を伝えるように努めている。

2 家庭では、学校や学級から出させる便り等で、学校や学級の様子を知っている。

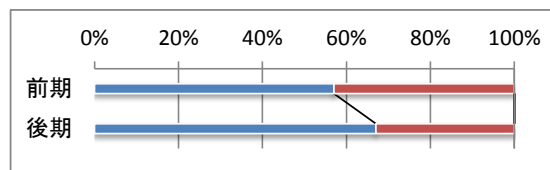
【児童】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	70%	24%	6%	0%	100%
後期	69%	25%	6%	0%	100%



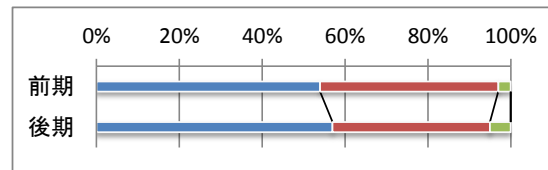
【職員】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	57%	43%	0%	0%	100%
後期	67%	33%	0%	0%	100%



【保護者】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	54%	43%	3%	0%	100%
後期	57%	38%	5%	0%	100%

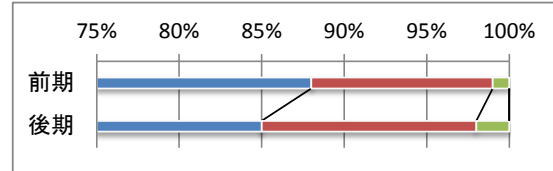


○職員は、後期の方が学校や学級の様子を伝えることを意識している。このことと連動して保護者の割合も高くなっていると考えられる。
△保護者の96%が、学校からの情報発信ツールとして重要な役割をもつプリントを通して学校や学級の様子を知っていると回答している。一方、児童は後期の割合が低くなっている。職員はこの結果を意識して、プリントを必ず保護者に渡すなど、基本的な指導事項について指導を繰り返す必要がある。

3 学校に行き帰りに交通事故に遭わないよう、知らない人からの声かけに合わないようにつけていますか。

【児童】

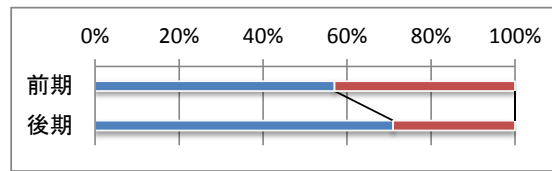
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	88%	11%	1%	0%	100%
後期	85%	13%	2%	0%	100%



3 学校は、交通安全、危険箇所等に気を配り、火災・地震・水害・不審者への対応について指導を行っている。

【職員】

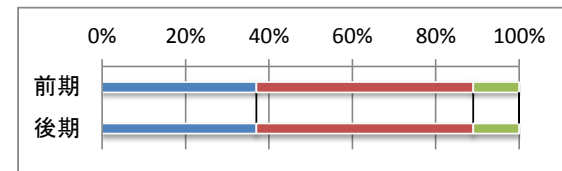
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	57%	43%	0%	0%	100%
後期	71%	29%	0%	0%	100%



3 家庭では、交通安全や非常事態の時の注意や逃げ方について、子どもたちと話題にしている。

【保護者】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	37%	52%	11%	0%	100%
後期	37%	52%	11%	0%	100%

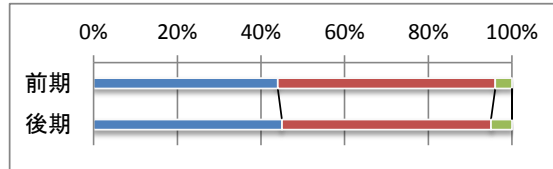


△職員の危機管理に係る意識は後期になると100%に高まっている。一方、児童の危機意識は後期の割合が低くなっている。マンネリ化した指導を見直す必要がある。
△危機管理に係る意識を高めるためには、定期的、継続的な情報発信が必要である。今後も、日常的な指導と緊急メール等で情報を発信をしながら、児童・保護者の危機意識を高めていく必要がある。

4 授業中、ふざけず、先生の話をしっかり聞いたり自分の考えを伝えたりしていますか。

【児童】

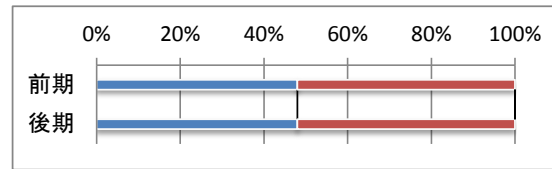
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	44%	52%	4%	0%	100%
後期	45%	50%	5%	0%	100%



4 我々は、子どもたちの学習力を育成するために、効果的な授業を行っている。

【職員】

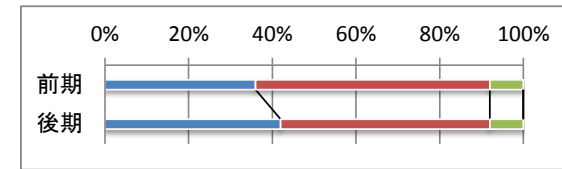
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	48%	52%	0%	0%	100%
後期	48%	52%	0%	0%	100%



4 家庭では、分からないことは辞書や本で調べたり人に聞いたりして進んで学ぶように声かけをしている。

【保護者】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	36%	56%	8%	0%	100%
後期	42%	50%	8%	0%	100%

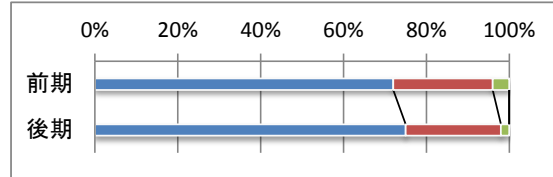


○保護者については後期の方が家庭での学習習慣に係る意識が高くなっている。このことは、職員の日常的な指導と情報発信の成果であると考え。
△児童の授業態度や学習意欲については前後期の割合は大きく変わらない。学習力を育成するには、授業での日常的な指導が重要である。あわせて、家庭での学習習慣を身につけさせるために保護者への啓発も必要である。保護者への啓発は、今後の課題である。

5 学習の準備や宿題をきちんとしていますか。

【児童】

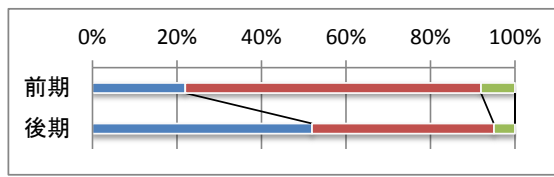
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	72%	24%	4%	0%	100%
後期	75%	23%	2%	0%	100%



5 我々は、学習の準備、話し方、聴き方等学習習慣の定着に努めている。

【職員】

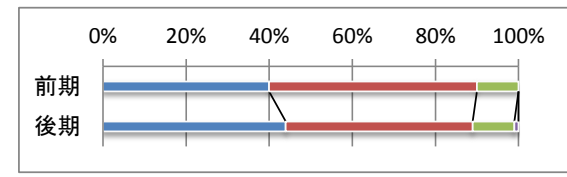
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	22%	70%	8%	0%	100%
後期	52%	43%	5%	0%	100%



5 家庭では、翌日の学習準備や宿題について、子どもに声かけを行い、結果についても確認している。

【保護者】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	40%	50%	10%	0%	100%
後期	44%	45%	10%	1%	100%

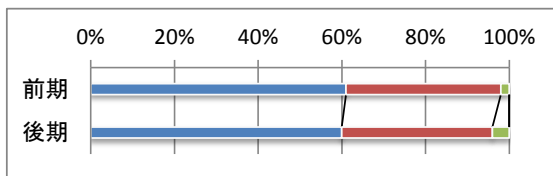


○児童・保護者共に学習の準備や学習習慣の定着に係る意識が高まっていることがわかる。このことは職員の意識の高揚と運動していると考えられる。学力を支える非常に重要な要素であるため、今後も継続した指導に努める必要がある
 △一部の保護者については、学習の準備や学習習慣の定着に係る意識の高揚のために3者面談などの機会を設定し個別の支援が必要である。

6 月の生活目標や自分や学校の「あたりまえ」を守っていますか。

【児童】

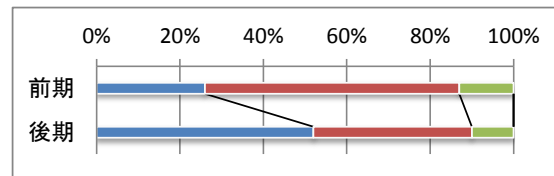
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	61%	37%	2%	0%	100%
後期	60%	36%	4%	0%	100%



6 我々は、挨拶・歩き方・後始末など生活習慣の定着に努めている。

【職員】

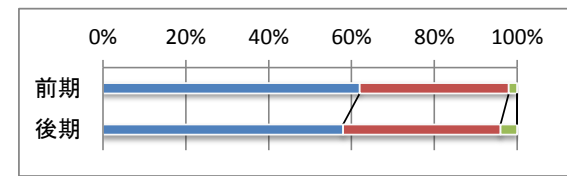
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	26%	61%	13%	0%	100%
後期	52%	38%	10%	0%	100%



6 家庭では、挨拶、朝ご飯、自力登校等、生活習慣を整えるよう努めている。

【保護者】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	62%	36%	2%	0%	100%
後期	58%	38%	4%	0%	100%

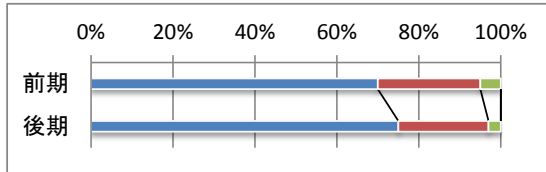


○職員については、前期に比べ共通理解が図られ、共通実践に結びついていると考えられる。
 △児童については、基本的な生活習慣に係る意識は後期の方がやや低い。このことは、今後一層、学校と家庭が連携した指導が必要であると考えられる。
 △基本的な生活習慣は繰り返し指導が必要である。今後も「心の教育部」を中心に保護者への啓発を含め根気強く指導を重ねる必要がある。

7 学校や家で誰とも仲良く勉強したり遊んだりしていますか。

【児童】

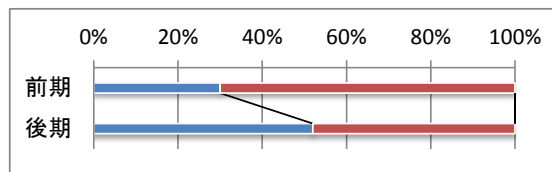
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	70%	25%	5%	0%	100%
後期	75%	22%	3%	0%	100%



7 我々は、思いやりの気持ちを育てる指導を通して、いじめなどのない集団作りを行っている。

【職員】

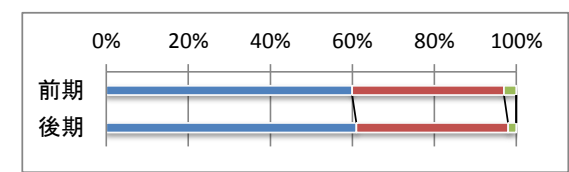
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	30%	70%	0%	0%	100%
後期	52%	48%	0%	0%	100%



7 家庭では、子どもに誰とも仲良く学習したり生活したりするよう声かけをしている。

【保護者】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	60%	37%	3%	0%	100%
後期	61%	37%	2%	0%	100%

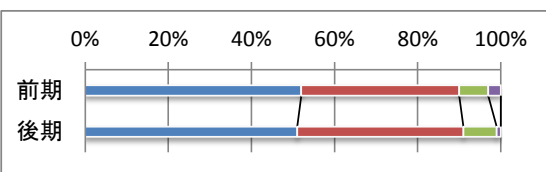


○児童については、後期の方が望ましい友人関係を築く割合が高くなっている。
 ○「できていない」と回答した児童が0%であることは評価できるが、3%が「あまりできていない」と回答している。この数字を危機感をもって真摯に受け止める必要があると考える。
 △職員、保護者の意識は高い傾向にあるが、常に児童の友人関係の変化に敏感に反応しながら児童の心の成長を促す意識をもつことが重要である。

8 (低)お家で自分の仕事を決めて、忘れずにしていますか。
 (高)児童会、委員会、縦割り活動で自分の役割を自覚し、学校や下級生のために活動できていますか。

【児童】

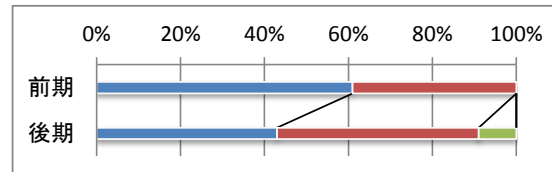
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	52%	38%	7%	3%	100%
後期	51%	40%	8%	1%	100%



8 我々は、児童会や委員会、縦割り活動を通して、児童の自治力を育成・向上させている。

【職員】

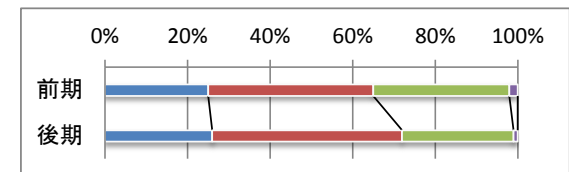
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	61%	39%	0%	0%	100%
後期	43%	48%	9%	0%	100%



8 家庭では、子どもの仕事や役割を決めて、責任を持たせてさせている。

【保護者】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	25%	40%	33%	2%	100%
後期	26%	46%	27%	1%	100%



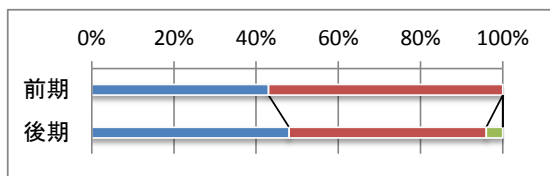
○児童については、特に児童会や委員会等の特別活動を通して自分の仕事や役割を果たすことの大切さを学んでいると考える。
 △今後、職員・保護者共に、一人一役、集団の中での自己存在意義を確認させながら自立へ向けて支援をしていく必要がある。

9(低)自分が決めたことは、最後までがんばろうとしていますか。

(高)縦割り掃除やなかよし活動で低学年の人が困らないよう、気を配れていますか。

【児童】

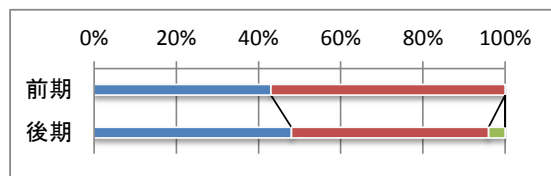
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	69%	28%	3%	0%	100%
後期	67%	30%	3%	0%	100%



9 我々は、縦割り掃除、なかよし活動を通して、リーダー性を育成している。

【職員】

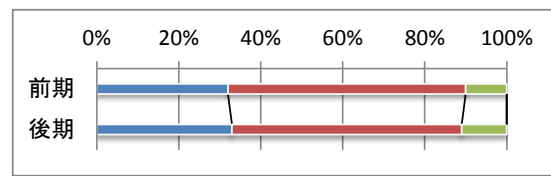
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	43%	57%	0%	0%	100%
後期	48%	48%	4%	0%	100%



9 家庭では、子どもの自主性を尊重し、最後までやり遂げられるよう見守っている。

【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	32%	58%	10%	0%	100%
後期	33%	56%	11%	0%	100%

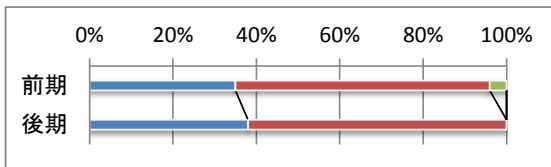


△児童、職員、保護者共に「よくできている」と回答した割合は後期が高くなっている。一方、後期になると「あまりできていない」と回答した割合が若干増えている。本校の教育目標デアもあるリーダー性の育成に係る項目であるだけに、職員、保護者の共通理解を図りながら意識して指導していく必要がある。

10 我々は、育友会活動に対し、積極的に関わり、必要に応じて相談に乗っている。

【職員】

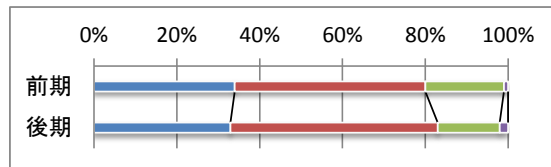
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	35%	61%	4%	0%	100%
後期	38%	62%	0%	0%	100%



10 育友会活動に積極的に関わり、巡回活動や委員会・ボランティアに参加している。

【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	34%	46%	19%	1%	100%
後期	33%	50%	15%	2%	100%



○職員は育友会活動への理解と感謝の念は十分にもっている。今後も感謝の気持ちを持ちながら育友会活動に協力していく雰囲気を大切にしたい。
△結果については、献身的な学校支援への意識が高い保護者と、気持ちはあるが共稼ぎなどの事情で参加できない保護者等々、様々な要因が考えられる。今後の育友会活動の課題でもある。